

製品名: TRAIL ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19193**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	30kDa

抗原情報

遺伝子名	TNFSF10
別名	TNFSF10; APO2L; TRAIL; Tumor necrosis factor ligand superfamily member 10; Apo-2 ligand; Apo-2L; TNF-related apoptosis-inducing ligand; Protein TRAIL; CD antigen CD253
遺伝子 ID	8743.0
SwissProt ID	P50591
免疫原	抗血清はヒト TNFSF10 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

背景

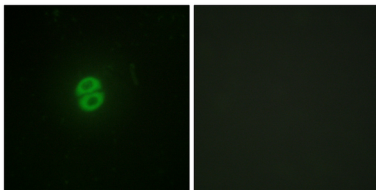
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、腫瘍壊死因子 (TNF) リガンドファミリーに属するサイトカインです。このタンパク

質は、形質転換細胞および腫瘍細胞においてアポトーシスを優先的に誘導しますが、ほとんどの正常組織において有意なレベルで発現しているにもかかわらず、正常細胞を殺傷する作用は見られません。このタンパク質は、TNFRSF10A/TRAILR1、TNFRSF10B/TRAILR2、TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4を含むTNF受容体スーパーファミリーの複数のメンバーに結合し、TNFRSF11B/OPGにも結合する可能性があります。このタンパク質の活性は、アポトーシスを誘導できないデコイ受容体TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、およびTNFRSF11B/OPGへの結合によって調節される可能性があります。このタンパク質が受容体に結合すると、MAPK8/JNK、カスパーゼ8、およびカスパーゼ3の活性化が引き起こされることが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[provicofactor:三量体あたり1つの亜鉛イオンに結合する。]function:TNFRSF10A/TRAILR1、TNFRSF10B/TRAILR2、TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、およびおそらくTNFRSF11B/OPGに結合するサイトカイン。アポトーシスを誘導します。その活性は、アポトーシスを誘導できないデコイ受容体TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、TNFRSF11B/OPGに結合することで調節される可能性がある。類似性:腫瘍壊死因子ファミリーに属する。サブユニット:ホモ三量体。組織特異性:広範囲に分布;脾臓、肺、前立腺で最も優勢。、

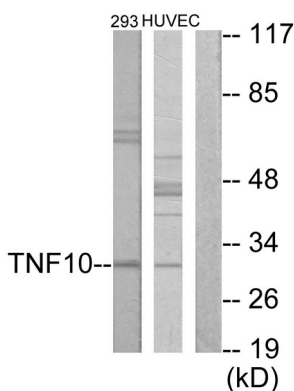
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;アポトーシス阻害;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;ナチュラルキラー細胞を介した細胞傷害性;

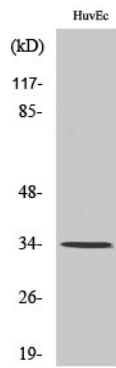
画像データ



CD253抗体を用いたA549細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



CD253抗体を用いたHUVEC細胞および293細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



TRAIL ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は1:20000に希釈した。